

民間競争入札実施事業
自動車検査独立行政法人中央実習センター施設等管理・運営事業の実施状況について
(平成28年度～令和元年度)

I 事業の概要

1. 委託業務内容

中央実習センターにおける厚生補導業務、点検等及び保守業務、清掃業務、施設警備業務、給食業務及びその他の運営業務

2. 業務委託期間

平成28年4月1日～令和3年3月31日

3. 受託事業者

株式会社ビケンテクノグループ

(構成員：株式会社ビケンテクノ、東京ケータリング株式会社)

4. 契約金額

134,940千円(税抜)

II 達成すべき質の達成状況及び評価

各業務	測定指標	評価	
快適性の確保	施設利用アンケート(各研修において研修生に実施、5段階)における「やや満足」以上の割合(満足度)が80%以上であること。 <参考> アンケート実施時期：通年	適 (満足度96.2%) 平成28年度96.2% 平成29年度95.5% 平成30年度96.5% 令和元年度96.5% 詳細は別紙	
品質の維持	管理・運営業務の不備に起因する当該公共施設における公共サービスの提供の中断が全くないこと。	適 (発生回数0回)	
	管理・運営業務の不備に起因する空調の停止、停電、断水の発生が全くないこと。	適 (発生回数0回)	
	管理・運営業務の不備に起因する中央実習センター施設内での怪我の発生が全くないこと。	適 (発生回数0回)	

III 確保すべき水準の達成状況及び評価

各業務	測定指標	評価
厚生補導業務	<p>中央実習センターにおける研修のため宿泊する研修員及び講師等が滞在期間中快適かつ安全に過ごせるよう、以下の業務を確実にかつ適切に実施すること。</p> <p>研修準備、研修受付、研修支援、研修環境・生活環境の管理、疾病・怪我等緊急時の対応、退所手続、研修講師等への対応、電話の対応、業務日誌・巡回日誌の報告</p>	<p>適 （業務報告書の内容、業務監督責任者の所見等から、確実にかつ適切に実施されていると認められる。）</p>
点検等及び保守業務	<p>次の施設等について、定期点検、臨時点検及び保守業務を適切に実施すること。</p> <p>空調設備機器、給湯設備、給水衛生機器、消防用設備、地下タンク設備、その他応急措置業務</p> <p>次の設備等について、運転・監視及び日常点検、保守業務を適切に実施すること。</p> <p>中央監視制御装置、機械設備、建築物、電気設備、施設設備関係</p>	
清掃業務	<p>中央実習センターの指定する日常清掃及び定期清掃を行うものとし、業務の実施に当たっては、良好な環境衛生の維持と建材の保全に努めるとともに、労働安全衛生規則等を遵守して安全管理に万全を期すること。</p>	
施設警備業務	<p>中央実習センター内の警備業務を行い、中央実習センター内の人（研修員等）、財産の安全を常に確保すること。</p>	
給食業務	<p>中央実習センター敷地内に設備されている食堂において、宿泊研修のため滞在する研修員または講師への朝昼夕の給食提供の業務を包括的に行い、研修業務の効率的実施と研修員等の健康維持管理や安全衛生を計画的かつ適切に行うこと。また、本業務の運営にあたっては、研修員等の健康保持のために良質で低廉な食事を安定して提供すること。</p>	
その他運営業務	<p>中央実習センターの管理・運営に関する次の業務を実施すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給茶器の保守清掃（清掃の実施は年3回） ・分煙器の保守清掃（清掃の実施は年4回） ・植栽及び緑地の管理（伐採等の実施は年3回） 	

IV 実施経費の状況及び評価

1. 従来の実施経費との比較

市場化テスト以前の平成 20 年度と第一期（平成 21 年～22 年度）、第二期（平成 23 年度～平成 27 年度）、第三期（平成 28 年度～令和 2 年度）の実施経費の年平均金額

（千円・税抜）

	平成 20 年度	第一期	第二期	第三期
年平均金額	22,205	19,302	19,824	26,988

2. 平成 20 年度の実施経費と比較した経費削減効果

（千円・税抜）

	平成 20 年度	第一期	第二期	第三期
年平均金額	22,205	19,302	19,824	26,988
削減額・率 （対平成 20 年度）	—	▲2,903 ▲13.1%	▲2,381 ▲10.7%	4,783 21.5%

3. 評価

第三期において実施経費は 21.5%（478 万円）上昇しているものの、平成 20 年度以降サービス充実のため対象業務を拡大した影響等を分析したところ 740 万円であった。また、労働単価が上昇（厚生補導業務：4.5%、清掃業務：17.3%、設備・機械の保守業務：16.6%、警備業務：12.6%、植樹管理業務：29.7%）※しており、影響を分析したところ 109 万円あった。これらの要因を考慮すると、第三期についても同程度の経費で高い水準が維持されている。引き続き経費を削減しつつ公共サービスの質の維持向上が実現されている。

※国土交通省調べ（建築保全業務労務単価及び公共工事設計労務単価）

V 競争状況及び評価

1. 本業務の応札状況

総合評価方式で入札を実施したところ、入札説明会参加者は 6 者であったものの入札参加者は 1 者であった。提出された企画書について審査した結果、入札参加資格及び必須審査項目を満たし、入札価格が予定価格の制限の範囲内であったため業務実施者とした。

2. 評価

第一期入札参加者 1 者から第二期は 3 者となり競争性の改善が図られたものの、第三期（今期）においては 1 者となり競争性が低下している。

今後、競争の確保に向けて新規参入を促す努力を継続して行う必要がある。

なお、前回の入札に参加し今期の応札を見送った事業者へのヒアリングの結果、①自社で対応できない業務が含まれていた、②業務の範囲が広範でグループの形成に至らなかった、③自社積算額が過去の実績と比較し高額となったとの回答を得ている。

VI 民間事業者からの改善提案による改善実施事項等

1. 改善状況等

民間事業者からの改善提案により、プロトクリンウォータ霧化器を事業者負担（プロトクリンウォータ（主成分：次亜塩素酸）を含む）により 2 台配備し、必要に応じエントランス、第一教室及び第三教室に適宜設置することにより、空間除菌を行い冬期のインフルエンザ予防を図り研修環境の改善に努めた。

また、研修員の生活環境改善のため施設アンケートの意見要望事項にあった、野菜を増やしてほしい、寝具の衛生確保、毛布カバーを改善してほしい、の改善等を行った。

2. 評価

民間事業者からの改善提案による冬期の教室内の環境改善に努めたことにより、これまで2人1部屋の生活環境において、風邪の蔓延やインフルエンザ罹患者の入所後における新たな感染者を発生させておらず効果があった。また、施設アンケートの意見要望について、夕食時にサラダバーを設置すること、寝具の粘着シートによる清掃を行い、毛布カバーを簡単に装着できるものに変更した結果、満足度が高水準で維持されている。

Ⅶ 今後の事業

1. 今後の競争性の確保のための検討

第二期の入札に参加し今期の応札を見送った事業者に対するヒアリングの結果、①自社で対応できない業務が含まれていた、②業務の範囲が広範でグループの形成に至らなかった、③自社積算額が過去の実績と比較し高額となったとの回答が得られている。

また、落札事業者に委託内容について意見を求めたところ、人手不足のため人材確保が難しく、人件費が上昇している状況下において安定した事業を実施するためには、実施期間は3年程度が望ましいとの意見が述べられている。

これらのことから、対象業務の一部除外、実施期間の短縮及び入札公告期間の延長について見直しを検討するとともに、引き続き落札価格等の情報の積極的な提供に努めることとしたい。

2. 今後の本事業の在り方について

以上のことから、本事業については、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」に定める市場化テストを終了する基準を一部満たしていないものの、おおよそ良好な実施結果が得られている。

しかしながら、競争性が低下し1者応札となったことから、次期においても市場化テストを継続し、引き続き改善に努めることとしたい。

平成28年度アンケート結果一覧表

設 問	満足度
① 部屋の広さ、設備	85.0%
② 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ等）の設備	89.1%
③ 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ、廊下等）の清掃	95.4%
④ 付帯設備（ドライヤー、アイロン、洗濯機、乾燥機、給茶器等）や貸出備品	91.0%
⑤ 入室時説明の状況	97.8%
⑥ 共用施設の付属品・備品等（蛍光灯、新聞、トイレトーパー、加湿器、電子蚊取器、貸出品等）の整備	96.7%
⑦ オリエンテーション対応	98.5%
⑧ スタッフ（警備員、清掃員を除く。）の日常の対応（ゴミ分別等の生活指導、宅配便の取り次ぎ、研修員からの意見への対応、病気時の対応等）	98.8%
⑨ 食堂の料理（メニューの量）及び味	91.2%
⑩ 食堂の料理（食事の量）	95.8%
⑪ 警備員の対応	95.2%
⑫ 生活全般	89.5%

※上記設問中、評価項目は③及び⑤～⑪

平成29年度アンケート結果一覧表

設 問	満足度
① 部屋の広さ、設備	79.2%
② 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ等）の設備	85.2%
③ 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ、廊下等）の清掃	94.5%
④ 付帯設備（ドライヤー、アイロン、洗濯機、乾燥機、給茶器等）や貸出備品	89.3%
⑤ 入室時説明の状況	96.4%
⑥ 共用施設の付属品・備品等（蛍光灯、新聞、トイレトーパー、加湿器、電子蚊取器、貸出品等）の整備	94.8%
⑦ オリエンテーション対応	97.5%
⑧ スタッフ（警備員、清掃員を除く。）の日常の対応（ゴミ分別等の生活指導、宅配便の取り次ぎ、研修員からの意見への対応、病気時の対応等）	98.1%
⑨ 食堂の料理（メニューの量）及び味	90.7%
⑩ 食堂の料理（食事の量）	95.0%
⑪ 警備員の対応	97.0%
⑫ 生活全般	88.3%

※上記設問中、評価項目は③及び⑤～⑪

平成30年度アンケート結果一覧表

設 問	満足度
① 部屋の広さ、設備	83.9%
② 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ等）の設備	86.6%
③ 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ、廊下等）の清掃	95.5%
④ 付帯設備（ドライヤー、アイロン、洗濯機、乾燥機、給茶器等）や貸出備品	93.6%
⑤ 入室時説明の状況	96.3%
⑥ 共用施設の付属品・備品等（蛍光灯、新聞、トイレトーパー、加湿器、電子蚊取器、貸出品等）の整備	97.8%
⑦ オリエンテーション対応	98.0%
⑧ スタッフ（警備員、清掃員を除く。）の日常の対応（ゴミ分別等の生活指導、宅配便の取り次ぎ、研修員からの意見への対応、病気時の対応等）	98.8%
⑨ 食堂の料理（メニューの量）及び味	92.0%
⑩ 食堂の料理（食事の量）	95.3%
⑪ 警備員の対応	98.3%
⑫ 生活全般	90.6%

※上記設問中、評価項目は③及び⑤～⑪

平成31年度アンケート結果一覧表

設 問	満足度
① 部屋の広さ、設備	84.0%
② 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ等）の設備	88.5%
③ 共用施設（食堂、風呂、洗面所、洗濯室、トイレ、廊下等）の清掃	96.6%
④ 付帯設備（ドライヤー、アイロン、洗濯機、乾燥機、給茶器等）や貸出備品	93.2%
⑤ 入室時説明の状況	98.2%
⑥ 共用施設の付属品・備品等（蛍光灯、新聞、トイレトーパー、加湿器、電子蚊取器、貸出品等）の整備	97.7%
⑦ オリエンテーション対応	97.1%
⑧ スタッフ（警備員、清掃員を除く。）の日常の対応（ゴミ分別等の生活指導、宅配便の取り次ぎ、研修員からの意見への対応、病気時の対応等）	98.0%
⑨ 食堂の料理（メニューの量）及び味	92.0%
⑩ 食堂の料理（食事の量）	94.6%
⑪ 警備員の対応	98.0%
⑫ 生活全般	91.9%

※上記設問中、評価項目は③及び⑤～⑪